

与謝野町子ども発表会～子どもたちからのメッセージ～

心に響く、子どもたちの思い

令和3年12月5日、野田川わーくぱるにおいて、与謝野町青少年育成会主催による「第15回与謝野町子ども発表会」が開催されました。発表では、町内の小中学校および加悦谷高校から10人の児童・生徒たちがこれまでに学んできたことや体験したこと、これからの目標などについてそれぞれの言葉で表現しました。発表する子どもたちは緊張が伝わってきましたが、思いが込められた発表に来場者は耳を傾けていました。〔発表名、氏名、所属〕



図書館へ行こう！

BOOKS

宮津ロータリークラブ様から図書を寄贈いただきました

宮津ロータリークラブ（高岡政義会長）様から、地域活性化や国際社会における人材育成・生涯学習に役立ててほしいと、148冊（24万円相当）の幼児・児童書を図書館へ寄贈いただきました。令和3年11月30日、宮津ロータリークラブ例会の中で目録贈呈式が行われた後、長島雅彦教育長から与謝野町の教育行政に関するスピーチを行いました。宮津ロータリークラブ様からは、令和元年度から図書の寄贈をいたしており今年度で3回目となります。この度の寄贈、誠にありがとうございました。



寄贈いただいた図書の紹介

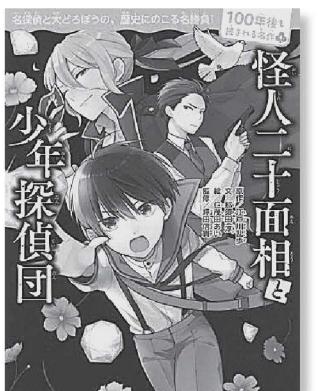
— 寄贈図書は、本館・野田川分室・加悦分室で貸し出ししています —

『クレイジーが世界を変えた!! 天才科学者149人列伝』

ダン・グリーン デビッド・リットルトン／河出書房新社



ノーベル賞受賞者をはじめ、世界を覆すような研究や発見をした科学者を、個性的なイラストの肖像画とともに紹介した本。常識を疑い、さまざまな困難に立ち向かった彼らの奮闘を見開きで分かりやすく説明してあるので、科学の歴史を自然と学ぶことができます。



名探偵明智小五郎に引き取られた小学生の小林君たちが、大どろぼう怪人二十面相を追い詰める日本を代表する名作ミステリーが、カラー挿絵などで「さくさくよめる」工夫がされた本に生まれ変わりました。シリーズにある他の名作にもチャレンジしてみて。

今月の新着図書

- 一般書
- 『100万回死んだねこ』福井県立図書館／講談社
- 『緩和ケア医がんと生きる40の言葉』大橋洋平／双葉社
- 『残照の頂』湊かなえ／幻冬舎
- 『鎌倉殿と執権北条氏』坂井孝一／NHK出版
- 『吾妻おもかげ』梶よう子／KADOKAWA
- 『現代生活独習ノート』津村記久子／講談社

- 児童書
- 『おしゃがつパーティーでたいめでたい』すとうあさえ／ほるぶ出版
- 『パンどろぼうとなぞのフランスパン』柴田ケイコ／KADOKAWA
- 『「日本」ってどんな国?』本田由紀／筑摩書房
- 『レッツキャンプ』いとうみく／佼成出版社
- 『どっちが強い!? フクロウ vs ヤマアラシ』スライウムストーリー／KADOKAWA

Information

臨時休館のお知らせ

蔵書点検のため、次のとおり臨時休館します。

【休館期間】

- 本館 2月8日（火）～11日（祝）の4日間
- 野田川分室 2月16日（水）、17日（木）の2日間
- 加悦分室 3月1日（火）、2日（水）の2日間

図書館の最新情報は
ホームページから



江山文庫読書会 「南さん」

- 日時 1月28日（金）
午後1時30分～3時
- ※毎月第4金曜日
- 問 江山文庫 ☎ 43-2180

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087

●開館時間／午前10時～午後6時 ●休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）